

# 第3学年社会科学習指導案

日 時 平成28年10月25日(火) 第5校時

## 研究主題

よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培う社会科教育  
～社会的事象の見方や考え方をを用いて社会認識を深める学習～

- 1 単元名 「町の人びとのしごと」  
小単元名 「わたしたちのくらしと買い物」

## 2 小単元の目標と観点別評価規準

### (1) 小単元の目標

- 買い物調べやスーパーマーケット見学などを通して、販売の仕事の様子、商品を通じた他地域とのつながりについて調べ、販売に携わる人々の工夫について考える。
- 販売の工夫と客の買い物の工夫とのかかわりについて考え、販売の仕事が自分たちの生活を支えていることを理解する。

### (2) 小単元の観点別評価規準

ア 社会的事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な 思考・判断・表現	ウ 観察・資料活用の 技能	エ 社会的事象に ついての知識・理解
①スーパーマーケットの仕事について関心をもち、意欲的に話し合ったり調べたりしている。 ②学んだ事を活用し、客のニーズに対応した店づくりについて考えようとしている。	①販売に携わる人々が、多くの客を集めるために様々な工夫をしていることについて、根拠をもって予想している。 ②商品管理、陳列などに見られる工夫の意味を考え、ノートに適切に表現している。	①資料を活用し、消費者の願いに応えるための販売の工夫について、必要な情報を集め読み取っている。 ②目的に応じて見学やインタビューを通して調べ、調べたことを整理してまとめている。	①販売に携わる人々が、消費者の願いに応えるために様々な工夫をして仕事していることを理解している。 ②商品の仕入れを通して、他地域とつながっていることを理解している。

## 3 小単元について

### (1) 学習指導要領との関連

本小単元は「小学校学習指導要領解説 社会編」第3学年及び第4学年「内容(2)ア,イ」に基づいて設定したものである。

(2) 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。

ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。

イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などとのかかわり

### 調べること

- 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること
- 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などとのかかわり

### 学習の仕方

- 地域の人々の生産や販売の様子を見学して調べること
- 生産や販売の仕事に携わっている人々から話を聞いて調べること
- 原材料や商品の仕入先や生産物の出荷先、働く人の通勤圏などを聞き取り調査すること

### 考えること

生産や販売に関する仕事に携わっている人々が、それぞれの仕事の特色に応じて、他地域などのかかわりを持ちながら、様々な工夫をしていること

本小単元は、「町の人びとのしごと」の中の第1小単元である。本単元は、販売の仕事に関する内容「わたしたちのくらしと買い物」、生産の仕事に関する内容「農家(または工場)のしごと」の2つの小単元によって構成されている。

本小単元では、地域に見られる販売の仕事について扱う。私たちの生活に欠かすことのできない食材や日用品が店でどのように販売されているのか、販売の仕事に携わる人々はどうのような工夫や努力をし仕事しているのかということについて学習する。また、消費者は生活をするために様々な思いや願いをもって日々買い物をしていること、販売に携わる人の工夫や努力はそれら消費者のニーズに応えるためであることについても捉えさせる。

本小単元は、社会科の学習の中で、「社会には様々な仕事があり、仕事に携わる人々は地域の人々のニーズに応えるための工夫や努力をして仕事をしている」という概念を獲得する最初の単元である。この小単元で獲得した概念は、第2小単元である生産の仕事、今後学習する健康や安全を守る仕事、さらには5年生の産業に関する単元や6年生の政治単元に繋がっていくものである。このことを踏まえ、本小単元の学習は、販売に携わる人の仕事を捉えることにとどまらず、それらの人々の工夫や努力の意味を考えることを特に意識し、学習過程を丁寧に踏んで進める必要があると考える。

## (2) 教材について

本小単元ではスーパーマーケットについて取り上げ、学区にあるピーコック三軒茶屋の杜店を主な教材として学習を進める。これは、以下のような理由による。

第一に、地域の実態である。三軒茶屋小学校の学区は、東急三軒茶屋駅を含み、国道246号線、世田谷通り、環状7号線に囲まれた地域を中心とした商業地と住宅地から成っている。大通り沿いには店舗が建ち並び、特に駅周辺は多くの店が集まる商業地域であるが、店舗の中心は飲食店やドラッグストアなどの大手チェーン店、古くから続き生活用品を扱う個人商店である。学習の中心として取り扱いたい生鮮食料品を売る青果店、鮮魚店、食肉店はほとんどない。また、駅周辺や大通り沿いにはスーパーマーケットが複数存在(西友、東急ストア、ピーコック、マルエツ、オオゼキ、マイバスケ、他)し、コンビニエンスストアも多い。

第二に、本学級の児童の家庭の買い物の実態である。保護者にアンケート調査を行った結果、協力を得た32名中31名が買い物の中心はスーパーマーケットであると回答した。上記のような地域の実態と共働きの家庭が多いことが理由であると考えられる。なお、前述のように複数のスーパーマーケットがある地域のため、住んでいる地域によって利用するスーパーマーケットが異なり、目的に応じて複数のスーパーマーケットを使い分けている家庭も多い。

ピーコック三軒茶屋の杜店は、本学級の約3分の1の保護者が利用している。世田谷通りと環状七号線の交差点(若林陸橋)に立地し、数名の児童が住む高層マンションの1階に出店している。食料品を中心に扱う小さめの規模のスーパーマーケットである。地下に駐車場をもち車で来店客もいるが、本学級の保護者の多くは徒歩または自転車で買い物に行っている。他のスーパーマーケットと比較すると、商品の陳列や売場の配置の工夫が分かりやすい。鮮魚や精肉コーナーに調理を頼める窓口があることも、学区内の他のスーパーマーケットとの違いである。従業員が比較的多く、接客が丁寧なものも特徴である。さらに、毎年本校児童の見学を受け入れてくれており、対応も協力的であることから、児童が具体的に調べ学習を進めるにも適している。

以上のような保護者の利用実態と店の工夫の捉えやすさから、ピーコック三軒茶屋の杜店を教材とすることが妥当であると考えられる。

**(3) 児童の実態**

省略

4 知識の構造図と育てたい子供の姿

3年部会研究主題

よりよい地域にしたいと願う子どもの育成  
～自分と地域のかかわりを捉え、考えを深める指導の工夫～

(2) 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。

- ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること
- イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり

中心概念

店で働く人々は、国内各地や外国ともかかわりながら売るための様々な工夫や努力をし、私たちの暮らしを支えている。 ⑪

具体的知識

スーパーマーケットの刺身売り場は、時刻によって商品の量や様子が違う。 ①

スーパーマーケットの野菜売り場には、曜日によって市場直送野菜の特設コーナーが作られる。それは、店員によって意図的に作られたものである。 ②

スーパーマーケットには、毎日たくさんの客が来る。 ③

スーパーマーケットには、客に来てもらうためのたくさんの作戦がある。(多彩な商品を仕入れる、商品の品質を保つ、バックヤードで小分けや調理をする、売り場のレイアウトや陳列を工夫する、店員の服装を定める、売り場に案内表示をする、様々な客に対応するための設備、他) ④～⑦

朝に納品された魚は冷蔵庫で温度管理され、売れる時間帯を見計らって陳列することで新鮮な商品を提供する努力をしている。 ⑧

商品は国内各地や外国からも仕入れられる。様々な地域と繋がることで多彩な商品を揃え、客のニーズに応えている。 ⑨

家の人(客)は、様々な思いや願いをもって店を選択し買い物している。店員の工夫は、これらの客の願い(ニーズ)に対応して行われている。 ⑩

スーパーマーケットの店員は、より客に喜ばれ地域に存在価値のある店づくりを目指して努力を続けている。 ⑫

用語・語句

- ・ 売り場
- ・ 商品の量

- ・ 仕入れ
- ・ 市場

- ・ 来客数

- ・ バックヤード
- ・ 調理・加工
- ・ 陳列

- 

- 

- ・ 客のニーズ

育てたい子供の姿

- ・ 店で働く人の仕事の様子や工夫を様々な視点から捉えることができる子ども
- ・ 販売の仕事によって自分たちの生活が支えられていることを理解し、よりよい地域の人々との繋がりを考える子ども

## 5 研究主題との関連

### (1) 社会認識を深め、参画意識を培う教材の工夫

#### ①地域社会の特色を実感でき、地域社会に対する関心を高めることができる教材

スーパーマーケットの売り場の時間や曜日による比較を教材化する。子供たちが日頃見ている売り場と異なる様子を提示することで、既知の事実とのズレに関心をもって学習を進めることができると思う。

#### ②視点を変えて事象をとらえさせることができる教材

つかむ段階から調べる段階の第9時までは、販売者の視点からスーパーマーケットで働く人が取り組んでいる作戦について、調べを進めて分かったことをまとめていく。そして、調べる段階の最後の第10時に、保護者をゲストティーチャーに招いて話を聞く場を設定することで、販売者の視点と消費者の視点を関連付けて考えさせたい。そのために、第9時までは販売者側、第10時では消費者側の視点から考えられる教材を工夫する。

#### ③よりよい地域とのかかわりを考えるきっかけとなる教材

スーパーマーケットの店長さんは、地域の中での店の存在価値を大切にしている。「この地域にこの店があってよかった」「この店に自分たちの生活が支えられている」ということを十分に捉えられるよう、扱う教材を工夫する。さらに「ふかめる」では、自分たちが「地域に喜ばれる店づくり」の視点でアイデアを出し合うことで、店の人の工夫と自分たちの生活の繋がりについて深く考えられるようにしたい。

### (2) 社会認識を深め、参画意識を培う指導の工夫

#### ①学習意欲を高める導入の工夫

つかむ段階では、魚売り場の様子や店の見取り図など共通の資料をもとに考えることから学習をスタートする。生活経験などにより差がつくことを避け、共通の驚きから学習を進められるようにする。

#### ②学び合い、考えを深め合う場の設定

見学で得た情報は、班で共有する場を設定する。さらに、「たくさんのお客さんが来る秘密ベスト3」という形で情報を吟味させることで、価値判断を促す。また、最後に学級全体で発表することで、考えを広げたり整理したりできるようにする。

#### ③地域社会に学び、課題に対してそれを解決しようと考え、表現できる場の設定

ふかめる段階で、店長さんから「もっと喜んでもらえるスーパーマーケットにするための作戦を考えてほしい」というビデオレターから、学習してきたことを元に一人一人が作戦を考えていく。その後、全体の検討場面を経て、自分の考えを提案書という形で表現できる場を設定した。

#### ④「見方」「考え方」の追究を生かした「問い」の設定

1時間ごとに獲得させたい知識を構造図の中で明確にし、扱う教材や活用する資料を精選する。さらに、各時間に児童に提示するめあての言葉を吟味する。また、学習問題については工夫や努力という言葉ではなく「作戦」という言葉を使うことで、スーパーマーケットで働く人の様子に注目しながら意欲的に追究できるようにした。

### (3) 社会認識を深め、参画意識を培う評価の工夫

#### ①学習感想の分析

各時間の学習課題を疑問形で提示し、正対するまとめを自分の言葉で記述させる。これを分析することで、学習内容の理解や思考を確認する。さらに、疑問や今後調べたいこと、感想なども記述させる。

#### ②小単元を通しての振り返り

まとめる段階で学習問題に対する自分の考えをまとめた後、ふかめる段階で、話し合ったことをもとにして、「もっと喜んでもらえるスーパーマーケットにするための作戦」について提案書という形でまとめる。提案書は学習してきたことを網羅的に表現するのではなく、調べてきたこと

から作戦を考え、根拠を明確にして表現する。その提案書から、中心概念をよりふかめることができたか評価する。

## 6 小単元の指導計画 (全 12 時間)

	ねらい	○主な学習活動 ・期待する子供の反応	□資料 ※留意点 ◇評価
つかむ	① 魚売り場の様子を通して、もの売る仕事のようにすに関心をもつ。	○家で刺身(仮)が食べなくなったときにどうしているか、話し合う。 ・食べに行く。 ・魚屋に買いに行く。 ・スーパーマーケットに買いに行く。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">スーパーマーケットの売り場は、どのようになっているのだろうか。</div> ○魚売り場の写真を見て、気付いたことや疑問に思ったことを話し合う。 ・様々な種類や形状が売られている。(丸ごと、さく、盛り合わせなど) ・美味しそうに見える。 ・値段や産地、鮮度などをアピールしている。 ○別の時刻の写真と比較し、2枚の写真の順序と気付いたことや考えたことを話し合う。 ・商品の種類が変わっている。 ・商品の量が違う。 ・たくさん売れて減ったのだろう。 ・店員さんが商品を追加したのかもしれない。 ○学習のふり返りを書く。 ・スーパーの売り場はいつも同じだと思っていた。 ・どうして品物が増えたのだろう。	※遠くまで行かなくても魚が手に入る小売店のよさに気付かせる。 ※保護者アンケートの実態から、地域ではスーパーマーケットで買う人が多いことを知らせる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">スーパーマーケットの売り場は、どのようになっているのだろうか。</div> □魚売り場の写真(複数) ※1枚目の写真は、細部までじっくりと観察させ、様々な気付きを出させる。 ※2枚目の写真は、子供の既知の事実と違うものを用意し驚きを狙う。 ※比較の思考を促す。相違点、共通点、その要因。  ◇刺身売り場の様子からスーパーマーケットに関心を持ち、意欲的に学習しようとしているか。【関・意・態①】
	② 売り場の様子や来客数から問題を見出し、学習問題を設定する。	○時間により魚売り場の様子が変わっていたことをふり返る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">スーパーマーケット全体の様子を見て、学習問題をつくろう。</div> ○特設野菜売り場の様子を見て、気付いたことを話し合う。 ・土曜にある売り場が日曜にはない。 ・毎日昼からと書いてある。 ・市場直送の特別の売り場である。 ・店員さんが売り場を作っている。 ○店長さんの話を聞き(読み)、意図的に売り場を作っていることをとらえる。 ・店のイチオシの売り場である。 ・毎朝仕入れたものを、すぐに並べている。 ○毎日たくさんの客が来ることを知り、学習問題を設定する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">スーパーマーケットの店員さんは、たくさんの人に来てもらうために、どのような作戦を立てているのだろうか。</div>	□前時の写真  □特設野菜売り場の写真 (土曜昼・土曜夕方・日曜朝)  □店長さんの話 ※売り場の様子は、店員さんが意図的にやっていることをおさえる。  □混み合った店内の写真 □一日の来客数

	<p>○学習のふり返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの客が来ていることに驚いた。</li> <li>・店員さんがわざと売り場を変えているのはどうしてだろう。何か訳があるのかもしれない。</li> </ul>	<p>◇売り場の様子から学習問題を見出すことができたか。【思・判・表①】</p>
<p>③ 予想をもとに、調べる計画を立てる。</p>	<p>学習問題を解決するためには、どのようなことを調べればよいだろうか。(学習計画)</p> <p>○様々な売り場や店員さんの様子を見て、問題に対する予想を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いい商品(美味,新鮮,など)を売ろうとしている。</li> <li>・安さやよさを伝えようとしている。</li> <li>・楽に買い物できるようにしている。</li> <li>・いろいろな服装の店員がいる。</li> <li>・並べ方にも秘密がありそう。</li> </ul> <p>○学習計画(方法・内容)を立てる。</p> <p>方法・スーパーに見学に行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店員さんの話を聞く。</li> </ul> <p>内容・商品の並べ方や表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の品質,種類,産地</li> <li>・安全や清潔のために気を付けていること</li> <li>・様々なサービス</li> <li>・どんな仕事があるか</li> </ul> <p>○学習のふり返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に○○についてよく見てきたい。たくさんの人が来るには、○○が大切だと思うから。</li> <li>・家の人がいつも○○と言っているのだから、本当かどうか確かめたい。</li> </ul>	<p>□前時の予想(記録)</p> <p>□スーパーマーケットの見取り図</p> <p>□店内の写真</p> <p>※前時の思考(店員さんが意図的に)を活用して考えさせる。</p> <p>※いい商品とはどのような商品か?など,具体的な思考を引き出すことで学習計画につなげる。</p> <p>◇学習問題に対して予想を立て,学習計画(調べる内容・方法)を考えることができたか。【思・判・表①】</p>
<p>調べる</p> <p>④⑤ スーパーマーケットを見学し,店内や商品の様子,仕事の様子や内容について調べる。</p>	<p>スーパーマーケットや店員さんには,どのような作戦があるのだろうか。</p> <p>○スーパーマーケットを見学する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の様子(レジ,陳列,調理,他)</li> <li>・服装や身だしなみ</li> <li>・売り場や並べ方の様子</li> <li>・商品の様子</li> <li>・バックヤードでの商品管理</li> <li>・お客さんへのサービス</li> </ul> <p>○店員さんにインタビューをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見付けたこと理由</li> <li>・働く人の思い,大変なこと,嬉しいこと,他</li> </ul> <p>○学習のふり返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予想していた以上に様々なことをしていた。</li> <li>・特に○○に驚いた。きっと～だからだと思う。</li> </ul>	<p>□スーパーマーケット見学</p> <p>□店員さんの話</p> <p>◇見学を通して,スーパーマーケットの様子や店員さんの工夫について調べることができたか。【技能①】</p>
<p>⑥ スーパーマーケットで働く人々の工夫や努力を見出す。</p>	<p>スーパーマーケットや店員さんには,どんな作戦があっただろうか。</p> <p>○たくさんの客が来る理由(作戦)について,調べたことをもとに個人で考える。</p> <p>○たくさんの客が来る理由について話し合い,班で3</p>	<p>□見学メモ(ノート)</p> <p>※たくさん調べた中から数を絞らせることで,本当に大切なことは何か考え</p>

	<p>つに絞る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしそうに並べている。</li> <li>・冷蔵庫や冷凍庫で新鮮さを保っている。</li> <li>・肉や魚を店で切って、新鮮なまま並べる。</li> <li>・店員さんが交代で働いている。</li> <li>・ピカピカに掃除をしている。</li> </ul> <p>○学習のふり返しを書く？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの作戦の中でも、やはり〇〇が大切だと思う。～だから。</li> <li>・他の班はどんな3つを出すのか楽しみ。</li> </ul>	<p>ることができるようにする。</p> <p>◇見学で集めた情報をもとに、集客のための工夫や努力(作戦)を整理する。 【技能②】</p>
<p>⑦ スーパーマーケットで働く人々の工夫や努力を考える。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スーパーマーケットや店員さんには、どんな作戦があったのだろうか。</p> <p>○班で3つに絞った作戦を、学級で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いい商品をそろえる作戦(新鮮さ・旬)</li> <li>・安心して買い物できる作戦(品質・値段)</li> <li>・買い物しやすく並べる作戦(売り場の配置・陳列)</li> <li>・分かりやすい作戦(売り場表示)</li> <li>・誰にでも優しい作戦(駐車場・エレベーター)</li> <li>・店員さんがプロ作戦(売り場担当者)</li> </ul> <p>○たくさんの作戦を立てている理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客さんにたくさん買ってほしい。</li> <li>・お客さんに気持ちよく買い物してほしい。</li> <li>・お客さんに安心して買い物してほしい。</li> </ul> <p>○学習のふり返しを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店員さんは、様々な作戦を立てて実行している。</li> <li>・作戦は、お客さんにいいものを買ってもらったり便利に買い物してもらったりするためである。</li> </ul>	<p>※学級で共有することで、より多くの視点から店の工夫をとらえられるようにする。</p> <p>◇共有した集客の工夫をもとに、店員さんの工夫や努力やその意味を考えることができる。【思・判・表②】</p>
<p>⑧ 働く人々の工夫が各売り場に行かされていることを、具体的に理解する。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">店員さんの作戦は、魚売り場にどのように生かされているのだろうか。</p> <p>○前時までに見つけた作戦をふり返る。</p> <p>○魚が朝に納品され冷蔵庫で保管されていることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傷みやすいものは冷蔵庫に入れている。</li> <li>・夕方に向けて、商品を増やしていく。</li> <li>・魚は朝から入荷している。</li> </ul> <p>○刺身売り場で、午後になると商品を増やす理由について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売る直前にさばいた方が新鮮な物売れる。</li> <li>・少しでも新鮮なものをお客さんに食べてほしい。</li> </ul> <p>○学習のふり返しを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午後に刺身が増えるのには、理由があった。お客さんにいい商品を買ってもらえるように冷蔵庫に入れておいたりちょうどいい時間にさばいたりしている。</li> </ul>	<p><input type="checkbox"/> 鮮魚のバックヤードの写真</p> <p><input type="checkbox"/> 刺身売り場の写真(1時のもの)</p> <p><input type="checkbox"/> 店長さんの話</p> <p>※前時までに見つけた作戦と資料を関連させて考えさせる。</p> <p>◇集客のための店員さんの工夫や努力が各売り場に生かされていることを理解する。【知・理①】</p>
<p>⑨ 豊富な品揃え</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">店員さんの作戦は、魚売り場にどのように生かされているのだろうか。</p>	



<p>は、国内各地や外国の商品が仕入れられることで実現していることを理解する。</p>	<p>○魚売り場に様々な種類の魚があることに着目する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刺身だけでも何種類もある。</li> <li>・刺身以外の魚もたくさんある。</li> </ul> <p>○魚の産地を調べ、地図にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内や海外など、様々な産地の魚がある。</li> <li>・どうやってあちこちから運ぶのだろう。</li> <li>・なぜ、様々な産地から魚を仕入れるのだろう。</li> </ul> <p>○魚の仕入れの仕組みを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配送センターからまとめて運ばれてくる。</li> </ul> <p>○様々な産地から魚を仕入れる意味を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの種類の魚を売りたい。</li> <li>・それぞれに美味しい産地がある。</li> </ul> <p>○学習のふり返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの商品は、日本や世界の各地から運ばれてきている。</li> <li>・様々な地域の魚を仕入れることで、お客さんは好きなものを選ぶことができる。</li> </ul>	<p>□前時に話し合った内容(記録)</p> <p>□見学時の写真</p> <p>※商品の多様さや品質のよさから、様々な産地を選んでいることにも触れる。</p> <p>□魚の産地(地図)</p> <p>□店に魚が届くまで(図)</p> <p>◇国内や海外の各地から商品が仕入れられ豊富な品揃えが実現していることを理解する。【知・理②】</p>
<p>⑩ 集客の工夫に対する消費者の思いを調べ、自分たちの生活が支えられていることを考える。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">店員さんの作戦は、本当に家の人に喜ばれているのだろうか。</p> <p>○自分たちで見つけた作戦を本当にお客さんが喜んでいるのか、ゲストティーチャーに確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターや駐車場は便利か</li> <li>・旬のものや新鮮なものがあると買いたくなるか</li> <li>・商品が見やすく並んでいると買いたくなるか</li> <li>・関連商品が近くにあると便利だと思うか</li> <li>・売り場の表示などがあると分かりやすいか</li> </ul> <p>○家の人の思いを聞き、消費者が様々な願いをもって買い物をしていることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族に美味しく安全なものを食べさせたい。</li> <li>・売り場が分かりやすいと便利。</li> <li>・遅い時間などにも買いに行かれると便利。</li> </ul> <p>○学習のふり返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店員さんが考えていた作戦は、家の人がしてほしいと思っていることに合わせているのだと分かった。そのおかげで、家の人の方が便利に買い物ができるのだと思った。</li> <li>・自分の家の人もきっと色々なことを願って買い物をしていると思う。</li> </ul>	<p>□店の人の作戦(前時までの学習内容)</p> <p>□家の人(ゲストティーチャー)</p> <p>※自分たちが見つけた作戦が本当にお客さんのためになっているのか、確かめさせる。</p> <p>※G Tには具体的なエピソードを交えて質問に答えるよう事前に依頼する。</p> <p>□家の人の話</p> <p>※話の内容については、G Tと事前に打ち合わせをする。</p> <p>□自分の家でも確かめることを課題とする。</p> <p>◇集客の工夫に対する客の思いについて調べることができる。【技能②】</p> <p>◇客の願いに店が応えることで自分たちの生活が支えられていることを考える。【思・判・表②】</p>
<p>⑪ 学習問題に対する自分の考えをまとめ、店の工夫の意味を理解する。</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -40px; top: 50px;">まとめる</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学習問題を解決しよう。</p> <p>○これまでの学習を振り返り、学習問題に対する自分の考えを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい商品を売るために、仕入れや保存方法、陳列のタイミングなど様々な工夫をしていた。</li> <li>・売り場の配置や並べ方も、買い物のしやすさを考えていた。</li> </ul>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な作戦がお客さんに喜ばれていた。だから毎日たくさんのお客さんが来る。</li> <li>○記述した内容を交流する。</li> <li>○学習のふり返りを書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習問題をみんなで解決できてよかった。</li> <li>・スーパーマーケットの店員さんはいっぱい作戦を立てていてすごいと思った。</li> <li>・学習したことを家の人に教えてあげたい。</li> <li>・これから感謝して買い物をしたい。</li> </ul> </li> </ul>	<p>◇スーパーマーケットで働く人は、消費者の願いに応え様々な工夫をしていることを理解する。【知・理②】</p>
ふかめる	<p>⑫ 学習したことを活用し、よりお客さんの願いに応えられる店のあり方について考える。</p>	<p>○店長さんの話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人に喜んでもらえるように頑張っている。</li> <li>・もっとお客さんに喜んでもらえる店にしたい。</li> <li>・どうしたらいいか、考えて欲しい。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>もっとお客さんに喜んでもらえる店にするための作戦を立てて、店長さんに提案しよう。</p> </div> <p>○どんな作戦があるか考え、ノートに書き出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと値段を安くする。</li> <li>・商品のよさをアピールするような表示をする。</li> <li>・店内の飾り付けを工夫する。</li> <li>・ポスターなどで店のよさをアピールする。</li> <li>・もっと営業時間を延長する。</li> </ul> <p>○考えた作戦を班で交流し、いいと思うものを班で2つに絞る。</p> <p>○各班の作戦を全体で交流し、どれがよさそうか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・値段を安くすると売上げが減って困るかもしれない。</li> <li>・ポスターを貼って新鮮さを知らせるだけなら簡単にできそう。</li> <li>・もっといろんなお客さんが便利になる方法を考えたらいい。</li> </ul> <p>○店長さんへの提案書を書く。</p>	<p>□店長さんからのメッセージ(映像)</p> <p>◇学んだ事を活用し、客のニーズに対応した店づくりについて考えようとしている。【関・意・態②】</p>

## 7 本時の指導

### (1) 本時のねらい

- ・学習したことを活用し、よりお客さんの願いに応えられる店のあり方について考える。

### (2) 本時の展開

	○主な学習活動 ・期待する児童の反応	□資料 ※留意点 ◇評価
導入	<p>○店長さんの話を聞く。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>地域の人に喜んでもらえるように頑張っている。</p> <p>もっとお客さんに喜んでもらえる店にしたい。</p> <p>どうしたらいいか、考えて欲しい。</p>	<p>□店長さんからのメッセージ (映像)</p>
	<p>もっとお客さんに喜んでもらえる店にするための作戦を立てて、店長さんに提案しよう。</p>	
展開	<p>○どんな作戦があるか考え、ノートに書き出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと値段を安くする。</li> <li>・商品のよさをアピールするような表示をする。</li> <li>・店内の飾り付けを工夫する。</li> <li>・ポスターなどで店のよさをアピールする。</li> <li>・もっと営業時間を延長する。</li> </ul> <p>○考えた作戦を班で交流し、店長さんへの提案としていいと思うものを班で2つに絞る。</p> <p>○各班の作戦を学級全体で発表し合い、どれがよさそうか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・値段を安くすると売上げが減って困るかもしれない。</li> <li>・ポスターを貼って新鮮さを知らせるだけなら簡単にできそう。</li> <li>・お客さんはお母さんが多いと言っていたから、小さい子を連れていても便利なものがある。</li> <li>・もっと様々なお客さんが便利になる方法を考えたい。</li> </ul>	<p>※これまでに学習した「作戦」の視点を生かして考えさせる。</p> <p>※思考の幅を広げるために、事前に他店の作戦を見付けておくような課題を出す。</p> <p>※現実的に実現可能であることを考えさせる。</p> <p>※個人で考えたことについて、班で比較検討し、価値判断することを目的とする。</p> <p>※「本当にいいもの」という価値判断を促すために、班から出す提案を2つに限定する。</p> <p>※学級全体では、数を絞ることではなくそれぞれのよさや課題点について検討することを目的とする。</p>
まとめ	<p>○店長さんへの提案書を書く。</p> <p>&lt;文例&gt;</p> <p>私は○○することを提案します。</p> <p>これは、… (提案内容の説明)</p> <p>これをすると、… (実行することのメリットの説明)</p>	<p>※定型を用意し、必要な内容を落とさず説明できるようにする。</p> <p>文章以外の表現方法(図など)は、各自に工夫させる。</p> <p>◇学んだ事を活用し、客のニーズに対応した店づくりについて考えようとしている。【関・意・態②】</p>